



唐竹晩秋 Karatake in late autumn

© photo by Isao Yoshida

“THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS”

ロータリーの未来は あなたの手の中に

RI会長
ジョン・ケニー
2570地区ガバナー
加藤玄静

今を大事に

第 2351 例会 2009.9.9

—— 新世代のための月間 ——

天候 曇 (NO.46-11)

会長 木川一男 幹事 山川 荘太郎

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 前島君、丸山君

例会場: 飯能プリンスホテル 〒357-0038 飯能市仲町11-21
☎(042)975-1111

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7
☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662
http://www.hanno.jp/~hannorc/ Eメール hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 木川会長
- ・ソング 我等のなりわい
- ・卓話 大沢芳文様

【会長卓話】『ミニ卓話』

飯能グリーンCC理事長に就任して5年。ご縁で日光東照宮・稲葉久雄宮司と懇意にさせて頂き、5月の例大祭に招待され、徳川宗家18代・徳川恆孝(つねなり)公より、お話を伺いました。

鳥羽伏見の戦いに敗れ大政奉還したのは15代慶喜公。16代家達公は70万石を与えられ駿府に移住、「静岡」と改称。その後、東京に戻り公爵を授けられ、徳川公爵家となる。17代家正公は戦後、最後の貴族院議長を務めた方。現在の当主、恆孝公(元・日本郵船副社長)は1963年、会津藩松平家より養子に入られた。03年に遺品管理のため財 徳川記念財団を創立。恆孝公は家康公命日の4月17日には静岡・久能山東照宮へ、月遅れの5月17日には日光東照宮・例大祭へ、衣冠束帯の姿でお出ましになります。参列者の中に「柳営会」の20名程がいらっしゃいました。柳営(りゅうえい)とは古来中国で將軍の陣営を言い、転じて江戸時代には將軍を意味するようになったもの。旧幕臣の子孫の方々の会でした。祭司として当主が参拝されるのに幕臣がお供しないのはおかしいということで1980年に結成。日光、久能山に宗家のお供をしているそうです。会の目的は、正しい目で江戸時代を見直し、その精神を引き継ぐこと。恆孝公の挨拶にもありましたが265年もの間、日本を平和に導いた江戸時代の再評価を欧州等での講演では強調しているとのこと。150年続いた戦国時代には農民は悲惨な目に合い苦しみました。江戸幕府成立後、約80年の間に堤防工事等の治水、新田開発が進み、街路樹が整備され人口も増加、暮らしが安定したわけです。その頃の欧州は宗教戦争に明け暮れ悲惨な時代が続きました。最近の紛争のニュースを聞くにつけ、その頃と大差ないような感じも受けます。徳川家のお蔭で日本は対照的な状態だった。通貨が流通、法律的なものも整備され経済も繁栄しました。独自の寺子屋教育で学

問の向上を図り、目上の子が目下の子を教育、社会に出ると社会全体で人を育てる教えのしくみが江戸時代に出来上がったと言われています。現在の教育を考える上でも大変考えさせられます。また、当時は化石燃料を使わず、理想の循環型社会を築いていました。今、日本は、江戸の知恵を取り入れ、大量生産・大量消費の時代から、もったいない精神による資源循環時代に舵を取り、世界に模範となるような、平和で文化の高い国づくりを担って欲しいと思っております。

【幹事報告】

- ・わいわい祭り中止、寄付金は返還されます。
- ・田中、吉田(行)両会員にお茶を贈呈(拍手)

【委員会報告】

米山奨学委員会 萩野 暁君
和泉由起夫会員より個人特別寄付10万円を頂きました(拍手)

親睦活動委員会 小川君
10/21夜間例会、大松閣18時点鐘。飯能駅南口より送迎バス17:20発。

阿須まつりバザー用品寄付のお願い 和泉君
当クラブでは間邊会員、細田(伴)会員が後援。電話を頂ければ引き取りに伺います。

【出席報告】

会員数		当日		前々回修正	
全数	対象	出席数	出席率	出席数	出席率
63名	8名	45名	81.82%		87.27%

【M U】

9/3(東松山)間邊君
9/8(狭山中央)杉田君

【結婚・誕生日祝】

